

花さんぽ2025

花さんぽ実行委員会

■活動内容

手をかけたお庭を公開してくれる方、趣味や得意なことを、おうちギャラリーという項目で披露してくれる方を募集し、見どころと場所を記載した地図付きパンフレットを作成しています。年に一度の「花さんぽ」期間中どなたでも見て回ることができます。豊能町の西地区4つの地域で同時開催し、今年はそれに合わせて「花さんぽ公募展」も開催しました。



■コンセプト・ねらい

- 半数が65才以上の高齢社会の豊能町で、高齢者でも参加でき、若い人と一緒に交流できるイベントづくり。
- 地域を知って、自分の地域の人、才能、地理を人に伝えられるよう、楽しんで、旧友だけでなく、繋がりを増やしていける場所にする。
- スタッフもボランティアも、お客さん地域の方も、楽しんで参加できる企画を作る。
- 今後も継続できる、魅力ある仲間づくり、花さんぽづくりをする。

誰でも参加できるイベント、気軽に誘い合えるイベントになればと「花さんぽ」を始めました。頑張っていることを披露し誰かに認めてもらえることは、生活に張りをもたせるエッセンスになると考えています。場所を自宅にすることで、とても簡単に、そして気軽に参加可能です。また、ご近所同士のコミュニケーション作りのきっかけにもなります。趣味を通じての仲間づくりも活発になればと願っています。

また、地域を知りつながることで、防犯や有事のときの連携にもなるのではと考えています。



■活動実績

今年の「花さんぽ」は、5月3日・4日、17日・18日の4日間にわたり開催されました。春の花々が美しく咲くなか、町内外から多くの方にご参加いただき、スローガン通りの賑わいとなりました。

今年は例年のまち歩きイベントに加えて、新たな企画や展示も加わり、より多彩な内容で実施することができました。

●トヨノ花さんぽ美術館 公募展（ユーベルホール）

初の試みとして「第1回公募展」を開催。絵画、写真、立体など50点以上の作品が集まり、豊かな表現が並ぶ展示となりました。Web版の公募ガイドにも情報を掲載したことで、他府県からの応募もありました。

今後も継続して認知度を高めていくための第一歩となり、多くの助言と協力が今後の鍵であると感じています。

●ものがたりの小道（図書館横）

絵本や童話の一節を小道に吊るし、歩きながら楽しめる展示を実施。両端にはボランティアによる大きなゲートも設置し、大型絵本も登場。来場者からは「もっと長く展示してほしい」との声も寄せられ、あたたかい応援を感じる展示になりました。

●鯉のぼりの大遊泳（東ときわ台 桜並木）

93個のエコな鯉のぼり（ラミネート裏使用）を、子どもたちが願いをこめて制作。豊能科学工作教室のご協力のもと、桜並木に飾られました。地域の方々による補修や見守りもあり、1か月にわたる温かい展示となりました。

●ガレージオークション

使わなくなったけれど価値のある品々を、希望金額記入方式で出品。参加者の関心も高く、潜在的なニーズを感じる企画でした。一方で、高齢の参加希望者への説明が不十分だった点から、今後はより丁寧な告知・案内が課題となります。

●昭和広場（こどもの遊び場）

前回に続いて開催された「昭和広場」では、300人を超える子どもたちが来場。懐かしの遊びに笑顔があふれ、ボランティアの方々からも「やりがいを感じた」との声をいただきました。

●公式LINEの活用

3月までは無料プランで運用していましたが、4～5月は有料プランへ切り替え、毎日情報を発信。リアルタイムでの案内や緊急連絡にも活用できました。登録者数が約300名に達したことから、今後も有料プランでの継続運用を検討しています。

●トーキングテーブル（外国人交流）

多文化交流の場として、母国語で気軽に会話できる「トーキングテーブル」を開催。今年で4年目となり、参加者もリラックスして会話を楽しんでおられ、「花さんぽ」が地域に定着してきた実感がありました。

●前半・後半の開催状況

前半（5月3・4日）は、パンジーやビオラ、モッコウバラが咲き誇る中での散策日和。後半（5月17・18日）は、17日が悪天候により一部イベント（まちナビツアー・犬の譲渡会など）が中止に。しかし午後には天候が回復し、ベテランガイドの方々による自主ツアーも見られました。18日は快晴となり、多くの来場者が地図片手に町中を散策。まさに「花さんぽ」のコンセプトを体現する1日となりました。





■成果・効果

「花さんぽ」が4年目を迎えた今年、地域に根付きつつあることをあらゆる場面で実感しました。

町中では、花さんぽが近づくにつれて景観が整えられ、花がただ植えられているのではなく、道から見えるよう工夫されている様子が見られるようになりました。パンフレットが配布され始めると、それを手にまち歩きを楽しむ人々の姿も見かけられ、地域全体にわくわくした空気が生まれます。地図を手に街を歩く体験は、身近な町を改めて“発見”するきっかけにもなっており、「あ、ここ知ってる!」という気づきが、感情にも働きかける心の活性剤になっているように感じます。

また、活動を通じて趣味や関心を共有する仲間づくりが自然と進みました。例えば「バラ愛好家」のLINEグループが立ち上がり、バラの育て方の情報交換をしたり、実際にお庭を訪問し合う交流が生まれています。外国の方々と母国語で交流できる「トーキングテーブル」では、出会いがその後のつながりへと発展し、地域内の多文化交流にもつながっています。「花さんぽ美術館」では、新たにサポートチームが発足し、運営を支えてくださる心強い仲間が増えました。こうした人の広がりや、町全体を活気づける原動力となっています。また、移動手段として用意したバスについても、多くの方にご利用いただき、「来年もぜひ運行を」との声とともに、募金というかたちで支援してくださる方も現れました。今年も予算の都合から安価なバス会社を選び、時刻表作成や休憩場所の確保など苦労もありましたが、改めて「移動手段の確保」が、参加促進において不可欠であることを強く感じました。

さらに、パンフレット配布後には、多くの団体が花さんぽの開催時期に合わせて独自の活動を展開してくださったという嬉しい報告も届いています。

「たくさんの人にまち歩きを楽しんでもらいたい」という想いで、3人で手探りで始めた『花さんぽ』でしたが、今では地域の皆さまの温かなご協力に支えられ、第4回も無事に終了することができました。

地域の魅力を再発見し、人と人がつながる「花さんぽ」は、今後も豊能町の活力を生む事業として、継続して育てていきたい取り組みです。



■今後の展開

来年度の「花さんぽ」では、地域ごとの特色をより際立たせ、個々のエリアに人が集まりやすくなる仕組みづくりを進めていく予定です。

まず、メイン開催日を地域ごとに分けて2日ずつ設定することで、参加者が各エリアをゆっくりと巡りやすくし、それぞれの地域のガーデンやギャラリーの魅力がより伝わるよう工夫します。

また、各地域に「〇〇通り」といった名称とコンセプトを設定し、個性やストーリー性をもたせることで、訪れる楽しさを増やします。例えば、「バラ通り」では住民がそれぞれバラを1株ずつ植える、「クイズ通り」では通りの各所に花や地域に関するクイズを設置するなど、手軽に参加できるアイデアを取り入れたいと考えています。このような取り組みをきっかけに、地域内のコミュニケーションが自然に生まれること、そして達成感を住民同士で共有できることも、花さんぽの大きな価値の一つと捉えています。さらに、「花さんぽ美術館 第2回公募展」では、小・中学生の参加を増やすため、案内開始時期を早め、学校などへの働きかけも強化する予定です。若い世代が表現を通じて地域と関わる機会をつくることが目標です。そして来年は、新たな試みとして、「夏井いつき句会ライブ」の開催を検討しています。花さんぽの余韻を五・七・五に込め、言葉でも花や町の魅力を表現してもらいたいという思いからの企画です。

このように、今後も“花”を中心とした多角的な楽しみ方ができるイベントとして、世代や国籍を問わず参加できる形を模索しながら、より深く・広く地域に根付く取り組みに育てていきたいと考えています。







花さんぽ寄り道 イベント

miniマーケット

雨天の場合は中止

5月18日[日]10:00~14:00

ユーベルホール前

キッチンカー
ぶーぶーコロッケ
ふわとろキッチン

ショップ
manis
Arice Snow
メナード化粧品
桜池公園代行店
RAULA

★花さんぽ美術館
ユーベルホールロビー
(17日・18日)

★トーキングテーブル
(18日)

トヨノつながるWEマーケット
toyono.tsunagaru@gmail.com

花さんぽ 寄り道イベント

5/17(土) 10:00~14:00

ロボット「LOVOT」常駐!

大人気のAIロボットが
この日限定で
エンガワにやってくる!

福祉用具体験相談会

寄贈アシスト
自転車試乗会

住宅改修相談

その他

福祉用具体験相談会

花さんぽ 寄り道イベント

miniマルシェ

5月17日[土]10:00~15:00

【譲渡会11:00~】《雨天の場合は中止》

新光風台自治会館駐車場 と ボプラ公園

miniマルシェ

- Arice Snow (あみぐるみ)
- まっぴい (キッチンカー)
- 由陶房 (磁器食器)
- SKファーム (新鮮野菜)
- Citrine (豊能町産はちみつ)
- 3stars (犬服・布小物)
- RAULA (手縫い革小物)

パフォーマンス

ユビサダダンススクール (キッズダンス)

@mmznotememo

11:00~15:00

譲渡会

10:00~12:00

阪急スイーツ移動販売車

《雨天でもやってきます》

後援 新光風台自治会

LEBEND

京都でサイトハウンドを主に引き場のない犬達の保護と
ご縁を結んでいます。

皆様へお願い

- 当日譲渡はできません
- 譲渡条件を確認後、お申込をお願いします。

主催 花さんぽ実行委員会 (09039208827上通)

花さんぽ 寄り道イベント

ミニマルシェ

5月17日[土]10:00~15:00

【譲渡会11:00~】《雨天の場合は中止》

新光風台自治会館駐車場 と ボプラ公園

miniマルシェ

- Arice Snow (あみぐるみ)
- まっぴい (キッチンカー)
- 由陶房 (磁器食器)
- SKファーム (新鮮野菜)
- Citrine (豊能町産はちみつ)
- 3stars (犬服・布小物)
- RAULA (手縫い革小物)

パフォーマンス

ユビサダダンススクール (キッズダンス)

@mmznotememo

11:00~15:00

譲渡会

10:00~12:00

阪急スイーツ移動販売車

《雨天でもやってきます》

後援 新光風台自治会

LEBEND

京都でサイトハウンドを主に引き場のない犬達の保護と
ご縁を結んでいます。

皆様へお願い

- 当日譲渡はできません
- 譲渡条件を確認後、お申込をお願いします。

主催 花さんぽ実行委員会 (09039208827上通)

TOYONO HANASANPO MUSEUM OF ART

トヨノ花さんぽ美術館 -第1回公募展-

2025年 5月17日(土)18日(日)10:00~15:00 ◎会場:ユーベルホールロビー

◎18日15時から各賞の表彰式があります。

テーマは「私の好きな春」

第一回公募展を開催します。美術、工芸、写真、軍楽などジャンルを問わず幅広く、地域の小学生から大人までたくさんの方の応募作品を展示します。是非あなたの好きな春を表現し、心を込めて応募してください。

Hanasanpo Exhibition 2025